

## 第6回 草津市地域公共交通活性化再生協議会 議事録

○日時：平成23年7月28日（木）11時40分～12時00分

○場所：市民交流プラザ 5階 大会議室

○出席者

委員：山岡会長、塚口副会長、中村（代理 森野）、隠岐、中島（代理 大西）、山田、田中、樋口、加茂、堀口（代理 古川）、松瀬（代理 中島）、前野、山本、藤池、梅染、野坂（代理 荒堀）、吉井（代理 高田）、駒井、北村（代理 金澤）、桂田、南（代理 瀬川）、宮下、田内（代理 青木）、進藤（代理 山元）、鈴木、浅見 計26名

（欠席4名：服部、川瀬、村井、藤田）

事務局：田中、西岡、松尾、藤崎

随行者：1名

傍聴者：2名

○配付資料

【次第】

【委員名簿】

【議第1号 平成22年度決算について】

○議事概要

事務局	<p>(開会)</p> <p>それでは、地域公共交通会議に引続き草津市地域公共交通活性化再生協議会を開催いたしますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは、次第に従いまして進行させていただきますが、その前に資料の確認をさせていただきたいと思っております。委員名簿、会議の次第、そして議第 1 号の資料が 1 ページから 6 ページまでございます。揃っておりますでしょうか、何かございましたら事務局までお申してください。</p> <p>なお、本日の会議は、草津市地域公共交通活性化再生協議会設置要綱第 7 条第 7 項の規定に基づき、公開で進めさせていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>本協議会は、平成 19 年法律第 59 号地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第 6 条第 1 項に規定されます法定協議会として設置いたしております。</p> <p>また、本日の出席は、30 名中 26 名であり、設置要綱第 7 条第 3 項に定める過半数以上の出席を得ておりますことから、本協議会は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、まず、本協議会の会長である草津市副市長の山岡晶子より皆様に挨拶をさせていただきます。</p>
山岡会長	<p>(開会挨拶)</p>
事務局	<p>では、本協議会設置要綱第 7 条第 2 項により、会長が会議の議長に当たると規定されておりますので、以降の議事進行を会長にお願いいたします。では、よろしく願いいたします。</p>
山岡会長	<p>それでは、これより会議の進行を務めさせていただきますが、どうか委員の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>議事に入ります前に、本日の会議の議事録署名人を指名いたしたいと思っております。議事録署名人を藤池委員と宮下委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、これより議事に入りますが、質疑については、私の許可のうえ、お名前を名乗られてご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>本日の案件は、1 件でございます。第 1 号議案「平成 22 年度決算について」事務局より説明を求めます。</p>
事務局	<p>(議事 「議第 1 号 平成 22 年度決算について」)</p> <p>事務局の藤崎です。</p> <p>それでは、第 1 号議案「平成 22 年度決算について」ご説明させていただきます。</p> <p>まず、決算書の前に、平成 22 年度の事業報告をいたします。4 ページをご覧ください。</p> <p>平成 22 年度草津市地域公共交通活性化再生協議会事業報告書に基づいて</p>

説明いたします。

各種会議の開催としまして、平成 22 年度第 4 回草津市地域公共交通活性化再生協議会を 11 月 24 日に開催させていただき、平成 21 年度決算について報告させていただきました。

第 5 回として、3 月 23 日には平成 23 年度予算について報告させていただきました。

分科会としては、地域公共交通会議を 4 回開催しました。主としてまめバス運行についてご協議いただきました。福祉有償運送運営協議会は 2 回開催し、法 79 上登録審査をお願いしたところです。

公共交通の改善に関する調査研究の実施としては、地域公共交通活性化再生総合事業補助金を活用し、まめバスの効果測定調査に取り組みました。

以上が事業内容であります。

では、2 ページの平成 22 年度草津市地域公共交通活性化再生協議会収支決算書をご覧ください。

事業期間は、平成 22 年 4 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日までです。収入と支出に分けて記載しておりますが、まず支出からご説明をさせていただきます。下段の支出欄をご覧ください。

運営費については、会議費、事務費を各 1 千円で、予算額 2 千円に対しまして、決算額が 0 円、増減額はマイナス 2 千円であります。

事業費としまして、予算額 8,500 千円に対しまして、決算額は 6,720 千円、増減額はマイナス 1,780 千円であります。内容は、先ほどの事業報告でもお伝えさせていただきましたが、まめバス実証運行にかかる効果測定等調査と住民への利用促進を図るため、立命館大学へ業務委託を行いました。その委託料が 6,720 千円であります。

予備費として予算額 1 千円に対しまして、決算額は 0 円、増減額はマイナス 1 千円です。

以上、支出予算額合計の 8,503 千円に対しまして、決算合計が 6,720 千円、増減額はマイナス 1,783 千円です。

対しまして、上段の収入をご説明いたします。上段の収入の欄をご覧ください。

負担金は、予算額、決算額ともに 0 円であります。

補助金として予算額 8,500 千円に対しまして、決算額は 6,720 千円、増減額はマイナス 1,780 千円であります。こちらは、活性化再生事業補助金の経過措置として国からの補助金をいただいているものでございますが、年度末の実績報告額に合わせて交付請求を行い、収入をいただいているものでございます。

繰越金は、予算額、決算額ともに 0 円です。

	<p>借入金は予算額を1千円としておりましたが、市中銀行からの借入れはございませんでしたので、決算額は0円、増減額はマイナス1千円です。</p> <p>諸収入についても寄付金、雑入で予算額2千円のところ、ともに収入はございませんでしたので、増減額はマイナス2千円であります。</p> <p>以上、収入予算額合計の8,503千円に対しまして、決算合計が6,720千円、増減額はマイナス1,783千円です。</p> <p>つきましては、平成22年度収入決算額6,720千円から支出決算額6,720千円を引きまして、収支は0となりますことから、平成22年度における繰越金は発生いたしません。</p> <p>以上で、事務局からの平成22年度決算についての説明とさせていただきます。</p> <p>また、今年度につきましては、昨年度と同様に経過措置としての補助金を受け、調査研究事業を実施しています。</p> <p>平成24年度以降の予算につきましては、5ページと6ページのカラーの資料をご覧いただきたいのですが、地域公共交通確保維持改善事業が今年度に新たに創設されました。しかしながら、この補助対象事業は、複数市町村にまたがるものや公共交通空白地がバス停等から1km以上離れていること等の要件がありますので、現時点では活用が難しい状況であります。運輸支局の指導をいただきながら、特に地域公共交通調査事業補助金の受け入れについて調整させていただきたいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。</p>
山岡会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続きまして、第1号議案につきまして、会計監査報告を監事よりお願いいたします。監事は、滋賀県バス協会専務理事の樋口委員、草津市観光物産協会会長の南委員に就任いただいております。</p>
樋口監事	<p>平成22年度の会計監査についてご報告いたします。</p> <p>平成23年7月5日に、協議会の預金通帳、証拠書類の経理及び処理について、精査したところ、正確かつ適正に執行されていたことをここに報告いたします。</p>
山岡会長	<p>ありがとうございました。ただ今の第1号議案につきまして、何かご質問などがございましたらお願いいたします。</p> <p>ご意見が無いようですので、皆様にお諮りしたいと思います。</p> <p>それでは、第1号議案「平成22年度決算について」賛成の委員の方は、挙手願います。</p>
委員一同	(全員挙手)
山岡会長	<p>はい、ありがとうございました。</p> <p>全員賛成と認めます。</p>

	<p>よって、第1号議案「平成22年度決算について」は、原案のとおり可決いたしました。</p> <p>以上で本日の議事については、委員の皆様のご協力によりまして、終了いたしました。以上、誠にありがとうございました。</p>
事務局	<p>慎重なご審議を賜り、また、原案通りご承認いただきまして誠にありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして地域公共交通活性化再生協議会を閉会とさせていただきます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>